

教職をめざす名大院生向けセミナー

 名古屋大学
NAGOYA UNIVERSITY
教育発達科学研究科
tedu@educa.nagoya-u.ac.jp

教育実践研究連続セミナー 全3回

豊かな学びの実現のために

School Based Action Research 養成講座

“授業”を研究する

第3回 教師として学び続ける意味

平成29年3月18日(土) 13:30~16:30

教育学部 2F 第3講義室

教育発達科学研究科では、名大の教職課程の高度化と質保証の仕組みづくりをめざして、平成28年度文部科学省「総合的な教師力向上のための調査研究事業」を受託し、研究プロジェクトを実施しています。

その一環として、大学院生に向けた教育実践研究連続セミナーを実施します。このセミナーでは、学校を基盤とする研究を推進し、先導的な教育実践を開発するリーダーとなる School Based Action Research を養成することを目的としています。

青年海外協力隊や総合的な学習の授業開発など、教師として多彩な経験をもつ高校教員をお招きし、教師として学び続ける意味について考えていきます。

愛知県立名古屋西高等学校教諭

ゲスト講師： 向井昌紀氏

(理学研究科博士前期課程修了・教育発達科学研究科科目等履修生)

学部生も参加可。学部・研究科は問いません。

教員採用試験対策の講座ではありません。
実践力・研究力の向上をめざす講座です。